

2021年5月17日開催 東員町議会議員研修を受けて

2021年6月11日 大崎昭一

講師 自治体議会研究所 代表 高沖秀宣氏

演台『地方議会の情報発信と住民参加のポイント』

副題—地域住民の関心や信頼を高めるために地方議会ができること—

講演は、1、地方議会の情報発信の意義 2、議会からの情報発信・広報～個別事例を交えて～ 3、議員からの情報発信・広報 4、住民参加の推進をテーマとして、先進自治体の事例を多数紹介しての講演でした。

地方自治法および議会基本条例の原点を、考えの基本とすることの大切さを学びました。

私は、住みよい東員町をつくる議員として町民からの負託を受け、昨年3月から議員活動を開始しました。

議員として活動する事前学習として、「日本国憲法」、「地方自治法」を学びました。

町会議員になってからは、「議員必携」、「東員町議会基本条例」、「東員町議会申し合わせ事項」などを学び、これを初心として議員活動を行い、丁度、1年を経過し2年目を迎えた時期での今回の研修となりました。

法律、条令等は一度、二度読めばそれによしではなく、議員活動上に発生する諸問題に対応することを含めて、議員としての資質を高め、高い政治倫理感と品位の向上のために、日夜、研鑽、努力をすることの大切さとその方向性を学ぶことができました。

東員町議会が、議会の使命を果たすために、①住民との関係 ②執行部との関係 ③議会内合意形成のプロセス において、よりよく機能していくために、どうあるべきか、いくつもの示唆をいただいたと受け止めました。

議員と事務局は、住民に信頼される東員町議会になるべく、いっそうの研鑽を深めて、議員間討議、政策討議などをしていくことが実践課題と受け止めました。

